

■ 発行人 飯山市農業委員長 伊澤春一
 ■ 編集 飯山市農業委員会 情報委員会



小麦「イガチクオレゴン」

小麦試験栽培について

現地確認兼研修会を実施

昨年度から始まった畑作物の所得補償交付金では、「ソバ」「大豆」「麦」等の対象作物があります。

農業委員会では、昔から作られている作物で、収穫等に稲の機械を利用できる「麦」について昨年度から検討を初めており、6月27日には外様地区で麦（シラネコムギ）の試験作付けを行っている圃場で、作柄状況の確認を兼ねて

麦栽培についての研修会を開催しました。

① 県単補助事業を活用し、3圃場で麦の作付けを行っている「(株)とぎま」(旧外様営農組合)の圃場では、昨年10月18日に播種した麦が、現在3圃場とも順調に成長している様子が確認できました。

② 講師の北信農業改良普及センターによると、

の出来は良かった。これなら作付けしても良い。

② 指針では「標高700m以下で積雪地を除く」となっている。麦の弱点は排水対策であり、今回の畑での出来は良かったが、水田の水持ちの良いところでは難しいと思う。

③ 麦の販売価格(収益)は低く、また販売先が課題となっているが「付加価値を付ける。(おやき等に加工)」「遊休農地対策として」等考え、補助金利用を併せて検討したかどうか。

④ その他の課題としてはとくに「赤カビ対策」が重要である。

⑤ ソバとの「2毛作」の話があったが、ソバは種子がこぼれて芽を出すためどうしても小麦に混ざる。最低でも1年以上開けないと難しいと思う。

⑥ 今回、この積雪地帯でも麦がこのように栽培できたので、そのデータは貴重である。



また、「(株)とぎま」の小林隆行さんは、「以前水田で栽培したことがあったが失敗で、今回初めて畑で麦づくりに取り組んだ。遊休農地への作物のひとつとして麦に期待している」と話がありました。

今後、畑作物の所得補償対象作物の一つとして栽培が定着すればと考えています。

あぜ道だより



農業委員 宮崎 孝太郎 (岡山地区)

最近思う事

今年、例年になく遅くまで雪が消えず、用水の取入口の水かけも5月の半ばを過ぎてもからになりました。取入口の所は、まだ4メートルから5メートルの雪が残っています。

田起こしも終わり、水がくるとのを待っている状態です。自然の流れの水ですから、小枝ゴミが詰まり、一日置きに取入口まで行って管理をしています。管理人さんは雪の多い年は大変で苦労なさっていると思います。水田を耕作するという事は水であり一番大切なものだと思います。今年

年は雪が残っていたので、今のところ水不足ということはないです。

中山間地は、水の取入口から水田までの管理が大変になっています。木や草が大きくなり、木の伐採・刈払い等の管理の負担が大きいのしかかかってきます。自然の水を使用するという事は、地域の皆様の協力・管理のもと、上流から下流へとスムーズに水が流れ行くことだと思います。

また、畑の方では一番多く作付けされてきましたアスパラガスもこの数年で激減しています。空いている畑も多く、その中に銀色のマルチにズッキーニが植えられ、青く見える畑が多く見られます。しかし、市やJAの助成により、アスパラガスの新植している畑も見られます。アスパラガスがダメだから何もしないという事にはならないと思いますし、新たに農業に取り組んでいる人もいますので、活力のある地域づくりをしたいものです。



丸山三男さん
 瑞穂(柏尾)
 GANBATTEKIMASITA
がんばっています!
 —No.30—
遊休農地を地域の活性化に!

今回、柏尾で大規模経営されている丸山三男さんにお話を伺いました。

① 農業経営の規模はどのくらいですか。

水田約18畝、畑約10畝を耕作しています。

② 農業の魅力は

この地域は大消費地を控えているわけではなく、直接販売は輸送費もかさみ大変である。したがって、経営方針としては生産に集中すること。今のところ、自分での直接販売は考えていません。

③ 今後の農業の在り方について

④ 現在の農業経営での課題は

⑤ 遊休農地が増加しています

⑥ 今後の農業の在り方について

小中学校で田植え

市内各学校では、「お米」に親しみを持ち、食料、農業に対する大切さについて感じること、米づくりに体験が実施されています。

この学習は「飯山らしい教育推進事業」の一環に位置づけられ、市内全小・中学校でそれぞれ工夫をこらし、地域の住民や農業委員の協力を得て取り組まれている市独自の課外活動です。

秋津小学校でも5月24日に5年生が中心となり全校児童が3班に分かれ田植えを行いました。泥田に足を取られ転ぶ生徒もいましたが毎年行っているため、付けられた線に沿って順調に植えられました。



5.6月の活動記録

5/10	農業委員会役員会
21~22	長野県19市農業委員会協議会 (飯山市当番市)
28	農業委員会総会
30	北信州農業委員会通常総会・長野県農業者年金推進協議会北信支部通常総会
31	全国農業委員会会長大会、長野県選出国議員への要請・懇談会
6/1	平成24年度第1回北信州農業道場推進協議会
5	第30回長野県農業者年金推進協議会通常総会
8	農業委員会役員会
27	農業委員会総会・管内研修(麦)
28	飯山市農業再生協議会総会